

言語・文学委員会分科会の設置について

分科会等名： 科学と日本語分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	言語・文学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>言語・文学委員会の設定した課題「日本語の将来への提言」のための作業部会として、科学の発展に伴う日本語をとりまく環境の変化と、それが引き起こす問題についての検討を行う。</p> <p>コンピュータの普及に伴う日本語の表記方法の根本的転換は、日本語がかつて経験しなかった様々な変化をもたらしている。また他方では、若年層のメール言葉や科学技術特有の認識様態が日本語の中に市民権を得ることで、日本語の急激な変質が起こっている。</p> <p>このような状況の中で、日本語がどのように変わっていかうとしているのかを分析し、可能な対策を審議することを目的としている。</p> <p>なお、今回「科学技術と日本語」から「科学と日本語」に、分科会の名称変更を行うのは、問題を「技術」に限定することなく、より広い文脈において検討するためである</p>
4	審議事項	科学の発展がもたらす日本語の変化の解析と、その変化に対する可能な対策に関すること
5	設置期間	<p>期限設置 年 月 日～ 年 月 日</p> <p><input type="checkbox"/> 常設</p>
6	備考	